

地域活性化への取り組みの現状と課題

平成 7 年度駐村研究員会議は平成 8 年 2 月 2 日に「地域活性化への取り組みの現状と課題」を共通テーマとして開催された。今回の駐村研究員会議の報告者及び報告テーマは以下のとおりである。

- (1) 田園公園化を目指した新しい愛東農業活性化への取り組み
木村太津男氏（滋賀県愛東町）
- (2) わが村 ― 北御牧における私の生活雑記 ―
武井 良江氏（長野県北御牧村）
- (3) 村に生きて ― 私の中の農, 50 年 ―
斎藤たさち氏（山形県山形市）

座長として会議の司会進行は、農業構造部の千葉修地域経済研究室長と経済政策部の高橋克也流通研究室研究員の 2 人が担当した。3 人の報告の後、質疑応答及び討論が活発に行われた。なお、この会議には、報告者以外の駐村研究員や関係の行政部局、関係機関等所外からの出席をいただいた。

以下は、その報告、質疑応答及び討論の記録であり、関係者の御協力を得て研究交流科で整理したものである。